

# ネイチャーペタンク

時間	1～2時間	対象	小学生以上
人数	54人まで	経費	0円

- ・ 自然の地形を利用したオリジナルのペタンク（ニュースポーツ）を通して、運動や他者とかかわることの楽しさに触れ、自主性や社会性、自然や運動に親しむ態度を育むことができます。

高まりが期待できる 非認知能力	コミュニケーション力、協働力、判断力・行動力、問題解決力
団場で準備する物	・ 野外活動に適した服装（長袖・長ズボン）、帽子、水筒、タオル 等 ・ グループ編成（推奨：1グループ3～6人）
センターで準備する物	木片（ビット、駒）、ロープ、コースフラッグ、スコアシート、筆記用具 等

## 活動の内容

- 数字が書かれた木製のビュット（目標ブロック）に、木片の駒を交互に投げ合い、より近づけることによって得点を競う活動です。

### [ビュット]



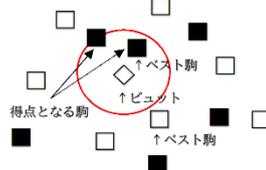
### [駒]



### ゲームの進め方

- (1) チーム編成  
3人対3人で行い、各プレイヤーの持ち駒は2個とする。（2人対2人は3個、1人対1人は6個、6人対6人は1個など人数に応じて持ち駒数は工夫する。※駒には限りがあるので注意。）
- (2) ビュット（目標ブロック）を投げる。  
じゃんけんなどでビュットを投げる権利を決める。権利を得たチームが、投球サークルより6～10m程度にビュットを投げる。（範囲内にビュットが止まらないときは、3回まで投げなおすことができる。）
- (3) 第1投目  
初めにビュットを投げる権利を得たチームが、駒をできるだけビュットの近くに止まるように投げる。（ビュットを投げた人と同じ人でなくてもよい。）
- (4) 第2投目  
次に、相手チームが同様に投げる。
- (5) 第3投目以降  
両チームの一番近い駒を比べて、負けている（ビュットから遠い）チームが、相手の駒より近づくまで投げる。  
駒が相手チームより近づいたときに、投げるチームが変わる。  
一方のチームが6個とも投げ終わり、相手チームに駒が残っている場合は、その駒も得点をさらに重ねるために投げる。
- (6) セット終了  
両チームとも、駒を全部投げ終わった時点でセット（コース）が終了し、得点を数える。
- (7) 得点の数え方  
得点は、両チームのビュットから最も近い駒（ベスト駒）の確認から始める。相手チームのベスト駒より味方のチームがいくつ近いか、その数が得点になる。得点はいつも片方にしかなく、もう一方はゼロとなる。

### 【得点の数え方の例】



左の場合、ビュットに近いのは黒なので、黒チームが勝ち。得点は、相手（白）の一番近い駒より内側に2個あるので、2点となる。

- (8) 次のセット（コース）は、ビュットのあった位置にサークルを置き、ゲームを始める。同様にしてセット（コース）を進め、13点先に取ったチームが勝ちとなる。

### [その他]

- ・ 有害動植物（ハチ、マダニ、毒蛇、虫、ハゼの木等）に注意しましょう。
- ・ お互いに声をかけ合って、水分補給等の熱中症対策を行ってください。